

◆「研究グループ紹介」の記事募集のお知らせ◆

本ニュースレターにおいて偶数月号に好評連載中の「研究グループ紹介」では、記事内でご紹介する研究グループを下記の要領で公募させていただくことになりました。皆様のご応募をお待ちしております。

公募対象：教育機関（大学及び高专）、および公的機関（国または地方自治体の所属機関）であり、原則として電気学会会員であることを条件といたします。

公募方法：電子メールにて、下記送付先に数行程度の紹介文を送付してください。

送付先(記事公募共通アドレス)： iaedit(at)iee.jp

掲載可否：産業応用部門編修広報委員会で審議の上、掲載の可否を連絡します。ただし、掲載原稿の著作権は学会に帰属し、文責は投稿者が負うものとします。

公募期間：随時受付いたします。

編集後記

残暑が厳しい季節ですが、芝浦工業大学での産業応用部門大会も終わって一段落されたころでしょうか。今月号では、来年度の琉球大学で開催予定の産業部門大会の予告を掲載しています。

今月号の巻頭言は、産業応用部門編修広報委員会の藤田新委員長（富士電機システムズ株式会社）に、「産業応用部門の編修広報」と題し、来年度部門誌冊子体の廃止による部門と会員の皆様をダイレクトにつなぐ唯一のメディアになる本ニュースレター等について、ご執筆いただきました。

国際会議レポートでは、PCIM Europe 2010 について、広島工業大学の西村先生にご執筆いただきました。ドイツ・ニュルンベルクの広大な展示会場の様子や Oral・Dialogue / Poster Sessions を問わず論文発表に対する熱心

な質疑応答の様子が伝わってきます。

資料コーナーでは、「最新発光ダイオードが照らす明るい未来」と題し、株式会社日立製作所の高濱様にご紹介いただきました。白色 LED が切り開く新たなイノベーションであるカプセル内視鏡や今後の課題等から今後のさらなる技術の発展が期待されます。

また今月号には、8月の部門大会にて開かれた表彰式において、部門表彰や優秀論文発表賞を受賞された皆様を掲載しております。受賞された皆様、おめでとうございます。さらに、研究会計画一覧も掲載しております。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず、今月号の記事をご執筆いただきました皆様、ならびに編集作業にご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

エディタ 笠 展幸（岡山理科大学）

※本文中の E-mail アドレスをご利用になる場合は、”(at)”を”@”に置き換えて下さい。